

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

学校法人葛谷学園

中和医療専門学校

1. 目的

業団、学会、卒業生、保護者等の学校関係者から委員を選出し、令和4年度の学校業務について、学校が自ら行った自己点検・評価結果の報告及び改善方策についての評価を受け、今後の学校業務の運営の参考とする。

2. 評価要領

7月16日と7月30日に行われた学校関係者評価委員会において、自己点検・評価報告書の内容を報告し、各評価項目に対し評価を受けた。

3. 各委員からの意見・コメント

(1) 基準1

- ①AIが発達すればこそ、他者もしくは他社と差別化する為に大切なものは「人」であり、「人格」であると思います。
まさに学校の教育理念を学生達が強く認識して、世の中の役に立つ存在になるべく学んで欲しいと思います。
- ②理念の共有は難しいと思う。
- ③学園理念を、少子化の現状ですが、各業界の存続のため、頑張ってもらいたい。
- ④1958年（S33年）～65年間貫かれてきたからこそ中和医療専門学校の発展がありました。今後の大きな社会変化に対応する土台になり、学校、教師、生徒、卒業生、OB全体にまで、益々深めてもらいたく思います。

(2) 基準2

- ①現場を良く知っている先生（の代表の先生）と、理事の方々とで定期的に話し合いの場が設けられている事は良いと思います。その懇談会の内容も細かくフィードバックされているのでしょうか。
- ②理念と運営のバランス、組織としての包容力が大事な社会環境になってまいりました。意思決定に対しては組織として責任を持った運営体制を望みます。
また、今後のIT社会への運営対応は最重要に感じています。

(3) 基準3（本科・専科）

- ①伝統に裏打ちされた成果が出ていると思います。
- ②学校として生徒と教師が理念とスキルを深める中核の時間。
「学生による授業アンケートを行ったが、評価及び開示について検討が必要」、
「近年、学生の学力低下が著しく」への対応という報告への具体的解決への努力が重要に思います。

(4) 基準3 (柔整科)

- ①学生の気質が変わってきています。しっかりと生徒の気持ちを把握して教育して下さい。
- ②学校として生徒と教師が理念とスキルを深める中核の時間。(本科・専科)との若干のちがいはあるとは思いますが、今後の大きな社会環境の変化を自らの力で乗り越えていく姿勢が教員側にも必要になってくるように感じました。

(5) 基準4

- ①非常に多い求人数が来ている事は学校の高い評価と信頼の表れであると思います。卒業生定員の10倍を超える求人とは驚きました。
- ②何といても合格率のupです。
- ③学修成果が一定の基準を超え、就職率も高いことは今までの努力の成果でもあり、嬉しく思います。
今後の社会環境を鑑みて、この成果が継続されていくには、基準1の中項目総括にあります「2040年の日本の状況を視野に入れつつ」の中期目標は重要に思います。

(6) 基準5

- ①現状維持をお願いします。
- ②約7500名の卒業生は中和医療専門学校が一番大きな資産であります。この資産を持って社会貢献が出来て、学校が永続していくことを原点にした学生支援、そこに通じる基準1の総括にある中期目標が大事に考えます。

(7) 基準6 (本科・専科)

- ①感染症予防の対策は大切ではありますが、対策を講じて頂き、コミュニケーションを学ぶ場を増やして頂ければと思います。
- ②新カリキュラムにより「学外活動を充実させ」と記載されているが、ウィズコロナの今、治療奉仕や学外ボランティアを再開する方向かどうか教えて頂きたい。
- ③良いと思います。
- ④学内実習も大切であるが、学外実習も学内実習と同じくらい大切ではないか？
学内実習は治療に専念する実習で、学外実習はいろいろな患者さんと対面する事により、患者さんの心を掴むことが出来る。患者さんの心を掴むために学外実習が必要ではないか。
- ⑤施設、設備、学外実習、インターンシップ、防災、安全管理面で現状に満足されることなく、進化させてもらいたく思います。

(8) 基準6 (柔整科)

- ①図書の貸出は学習意欲、学力の向上に重要な要素であると思う。現在の貸出状況（件数、内訳）蔵書の内訳、鍼灸古典の数、又、週2回の開放では少ない気がする。もう少し、開放日を増やすことはできないか。
- ②学校の理想と生徒の気持ち乖離している様に思います。難しいとは思いますが、頑張ってください。
- ③施設、設備、学外実習、インターンシップ、防災、安全管理面で現状に満足されることなく、進化させてもらいたく思います。

(9) 基準7

- ①恥ずかしながら、今回のような資料を拝見する様になってから、学校のホームページを拝見いたしました。
細かな内容までUPされていて、また爽やかな印象もあり、学校のイメージをつかみやすいと感じました。
- ②学生募集に関して、医療連携の進む現在、医療職対象の入学枠を作ってはどうか（人材確保）。（例）特典、学費軽減、医療機関への宣伝は生かされているか。
- ③良好
- ④学納金について、学生に対しては奨学金の活用を出来る環境を充実してほしい。
- ⑤WEBの更新も常にされていて、学生募集への対応はなされていると思います。
応募者数の推移や今後の見通しも知りたく思いました。

(10) 基準8

- ①退学者が減少するように対策を行って頂いた事は、一保護者として大変ありがたいと思います。
- ②財務、学校評価、教育情報などの情報公開は学校webページにて、よくされていると思う。
財務に関して、支出の改善点ですぐ行えることは何か？中長期的には、入学者の増加と退学者の減少対策が必要。
- ③入学者（一部）の減少による学納金の減で大変な事もあると思いますが、対応を願います。
- ④学生人口の減少や社会環境の大きな変化に対応する財務管理が求められています
が、そのことにより退学者の減少が良い学校風土（退学者が出るのが異例となる風土）への促進になればと思います。

(11) 基準9

- ①ハラスメント防止・対策のために、教職員や学生への具体的な活動が大切ではな

いか。例えば、ハラスメント講座など。計画は如何に。

②良好

③教職員や学生に対する法令遵守の啓発活動を積み重ねられ、併せて個人情報保護に通じる教育理念の浸透を促進していただきたいと思います。

(12) 基準 10

①コロナが収束した時に、ボランティア活動が再開され、生徒が積極的に参加したいと考えるようなご指導をお願いしたいと思います。

②校舎の会場貸しは、業界に中和をアピールするいい機会だと思う。昨年度の貸し出し状況と内訳、更に、現在の利用条件について教えて頂きたい。

③良好

④今までも適切に取り組んでこられていますが、今後の国際化社会への対応にも着手される必要も感じています。(患者さん、外国の方がわずかながら増えています)